

周波数安定化 (VFO)+局発(OSC)+CAR.osc 3入力修正方式 実験の集大成

J A O D C Z 2014 .01 .06

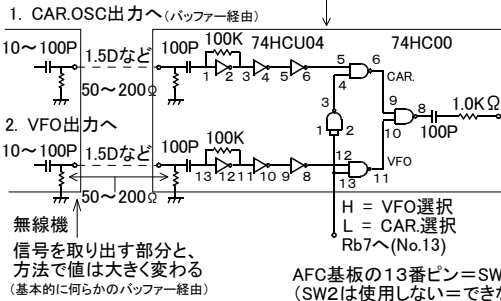
場合によってC.M.F挿入する

(使用 PIC 16F648A)

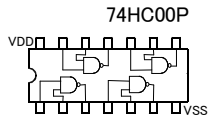
1. ソースの一部を変更することで 16F88,16F819,16F628A使用可
2. バンド切替時はSW3を操作して X-talの偏差を読み込むこと

元のVFO入力へ2ch分加える
注、(74HC00にドライブ能力が無いので少し苦しい)
場合によってRとCをはずして見る
シールド線など
LocalOSC検出へ
1.5D-2Vを使用しても(Z)が合わない
のでシールド線として働く
最短距離で接続、場合によっては
2線を(ツイステペア)にして試して見る
(推奨)

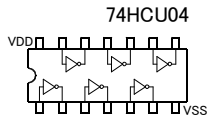
2ch入力用アダプター回路



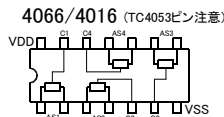
AFC基板の13番ピン=SW2をはずすか
(SW2は使用しない=できない)
COM1に500Ω位を入れてPICを保護する
(元のPICを入れればSW2として動作する)
プログラムでバンド表示に固定されている



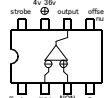
使用ピンはレイアウトに合わせる
使用しない入力は Pull Down



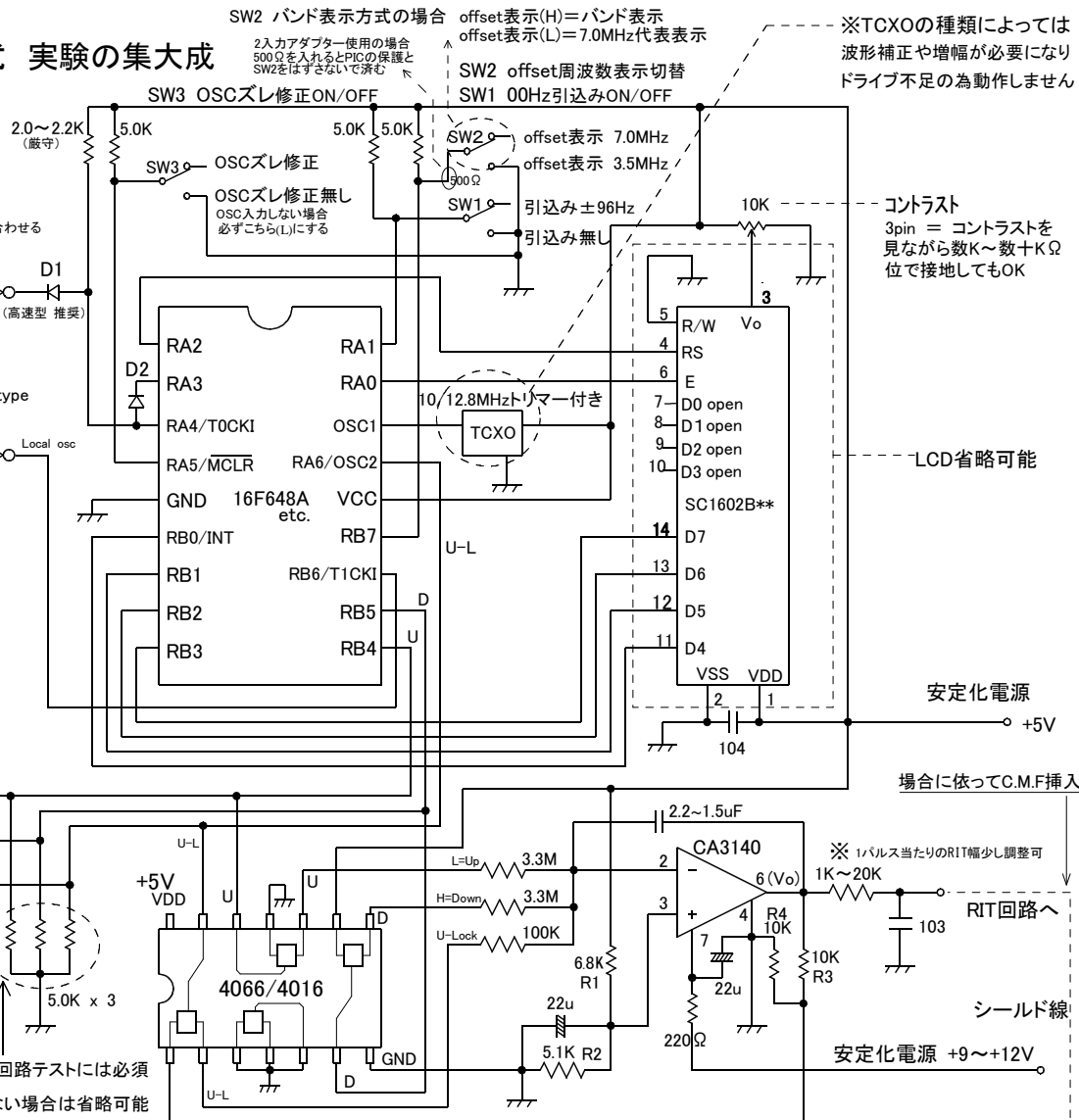
使用ピンはレイアウトに合わせる
使用しない入力は Pull Down



TC4066/4016 を使う場合
使用ピンはレイアウトに合わせる
使用しない入力は Pull Down



CA3140

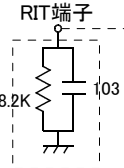


使用ピンはレイアウトに合わせる

2013.09.23 一部の回路及び定数を変更
参考電圧 3番ピン=約2.1V 6番ピン=約4.2V

CA3140 のR1/R2 と R3/R4 について
R1/R2とR3/R4の比は出力(Vo)を微調整する時以外
回路図の比を大きく逸脱しないように注意して下さい

参考
各自の方法でRITIに接続する
もち論 無くてもOK



RIT端子